

2008年9月期決算説明資料



業種特化パッケージの
株式会社システム デイ

証券コード：3804

2008年11月

I . 会社概要

会社概要

社名：株式会社システム ディ (System D Inc.)

代表者：代表取締役 堂山 道生

所在地：本社／京都市中京区烏丸通三条上る場之町603番地
東京支社／東京都港区芝 1 丁目12-7 芝一丁目ビル8F

設立：1982年4月28日

資本金：4億8,426万円 (2008年9月30日現在)

市場：大証ヘラクレス (2006年4月27日上場、コード：3804)

発行済株式数：3,249,000株 (2008年9月30日現在)

売上高：1,657百万円 (2008年9月期実績)

従業員数：121名、平均年齢32歳3ヶ月 (2008年9月30日現在)

事業内容：学園向け・ウェルネスクラブ向け等業種に特化した
業務支援パッケージソフトの開発・販売

当社の沿革

1982年 4月	調査、企画、制作を主要事業として、資本金 1 千万円にて設立
1984年 8月	学園向けパッケージソフトの開発に着手
1985年12月	第一号パッケージソフト「学校法人会計管理システム」リリース（MS-DOS版）
1996年 4月	『学生・教務情報システム for Windows』リリース
1997年 6月	東京事務所を東京都千代田区に開設
2000年 9月	学園向けウェブシステム「Web for Campus」リリース
2001年 5月	スポーツ施設向けパッケージソフトの株式会社ハローを吸収合併 業種特化型ソフト事業の多角化を図る
2003年10月	福祉施設向けパッケージソフト『e-すまいる』の開発・販売を開始
2004年 4月	学園向け『キャンパスプラン.NET Framework』シリーズリリース
2005年11月	京都府中小企業モデル優良企業に表彰される
2006年 4月	大阪証券取引所ヘラクレスに上場
2006年 9月	ウェルネスクラブ向け 新世代製品シリーズ『HELLO EX』シリーズリリース
2006年12月	福祉施設向け『e-すまいる 高齢者福祉/障害者福祉』シリーズリリース
2007年10月	インターネットPOSレジ・システム『Web-POS楽得』リリース
2008年 7月	ウェブサイトらくらく制作システム『クールWeb』リリース
2008年 8月	企業・公益法人向けコンプライアンス支援システム『規程管理システム』リリース

事業紹介

事業	システム紹介	ユーザ例
学園 ソリューション事業	学園運営トータルシステムの提供 製品名:『キャンパスプラン. NET Framework』	帝京大学、中央大学、上智大学、大阪府立大学、滋賀医科大学他 全国750以上の学園に導入
ウェルネス ソリューション事業	ウェルネスクラブ運営管理システムの提供 製品名:『HELLO EX』	東急スポーツオアシス、マックススポーツ、ワウディー、トータルワークアウト他 全国400施設以上に導入
福祉 ソリューション事業	福祉施設の業務支援システムの提供 製品名:『e-すまいる 高齢者福祉／障害者福祉』	高齢者福祉施設(デイケアセンター、デイサービスセンター)、障害者福祉施設等
流通 ソリューション事業	食品流通業のWeb-POSシステムの提供 製品名:『Web-POS 楽得』	洋・和菓子販売店、ベーカリーショップ、喫茶店等
エンジニアリング 事業	Webサイト構築支援システムの提供 製品名:『クールWeb』 コンプライアンス支援システムの提供 製品名:『規程管理システム』	自治体、大学・学校、文化・観光施設、民間企業等

Ⅱ．2008年9月期業績

2008年9月期業績～上期不振・下期回復

(単位：百万円)

	2007年9月期	2008年9月期 (計画)	2008年9月期			前年比	計画比
			(上期)	(下期)	通期		
売上高	2,007	1,917	773	884	1,657	△350	△259
売上総利益	885	702	238	442	680	△204	△21
営業利益	310	132	△32	176	143	△166	11
経常利益	301	124	△38	258	219	△81	94
当期純利益	179	74	△47	82	34	△144	△39
一株当たり当期純利益	55.24円	22.82円			10.77円		

(計画は中間期時点の修正値)

- 主力の学園ソリューション事業の伸び悩みにより、売上は前年比、計画比ともに下回る。
- 昨秋から実施している収益力改善策の効果により、営業利益は下期から回復。
- 営業外収益に保険解約による収益（86百万円）を計上した結果、経常利益は計画を上回る。
- ソフトウェア仮勘定評価損（95百万円）等の特別損失を計上した結果、当期純利益は計画を下回る。

営業利益率の推移～下期に営業利益率が大幅上昇

(単位：百万円)

	2006年9月期		2007年9月期		2008年9月期	
	(上期)	(下期)	(上期)	(下期)	(上期)	(下期)
売上高	855	989	1,010	996	773	884
営業利益	168	190	157	152	△32	176
営業利益率	19.6%	19.2%	15.6%	15.3%	△4.3%	20.0%

営業利益率が下期から回復。
半期単位では、過去最高水準を達成。

事業別売上高：計画比及び前年同期比

(単位：百万円)

	2007年9月期	2008年9月期 (計画)	2008年9月期	前年比	計画比
学園ソリューション事業	1,398	1,240	1,089	△309	△151
ウェルネスソリューション事業	475	476	464	△11	△12
その他の事業	133	200	103	△29	△96
合計	2,007	1,917	1,657	△350	△260

(学園・ウェルネス以外の事業は金額的重要性が低いため、その他にて合算表示。以下ページも同様)

- 学園ソリューション事業の新製品リリースが下期に遅延し、前年比、計画比ともに減収。
- ウェルネスソリューション事業は、ほぼ計画通り。
- その他の事業では、パッケージ製品の完成に注力したため営業の立ち上がりが遅れ、計画値に未達。

商品別売上高と売上原価

(単位：百万円)

全社	売上高			売上原価			
	2007年 9月期	2008年 9月期	前年比 (%)	2007年 9月期	原価率 (%)	2008年 9月期	原価率 (%)
ソフトウェア	1,276	1,001	78.5	856	67.1	747	74.6
商品	293	241	82.4	229	78.3	181	74.9
サポート	305	318	104.5	32	10.7	47	14.8
その他	131	94	71.9	3	2.3	1	1.1
合計	2,007	1,657	82.6	1,121	55.9	976	58.9

ソフトウェア原価率は売上の減少により7.5ポイント上昇。

ただし下期にはパッケージ販売が拡大したため、上期→下期では82.6%→65.7%と大きく改善。

受注高と受注残高

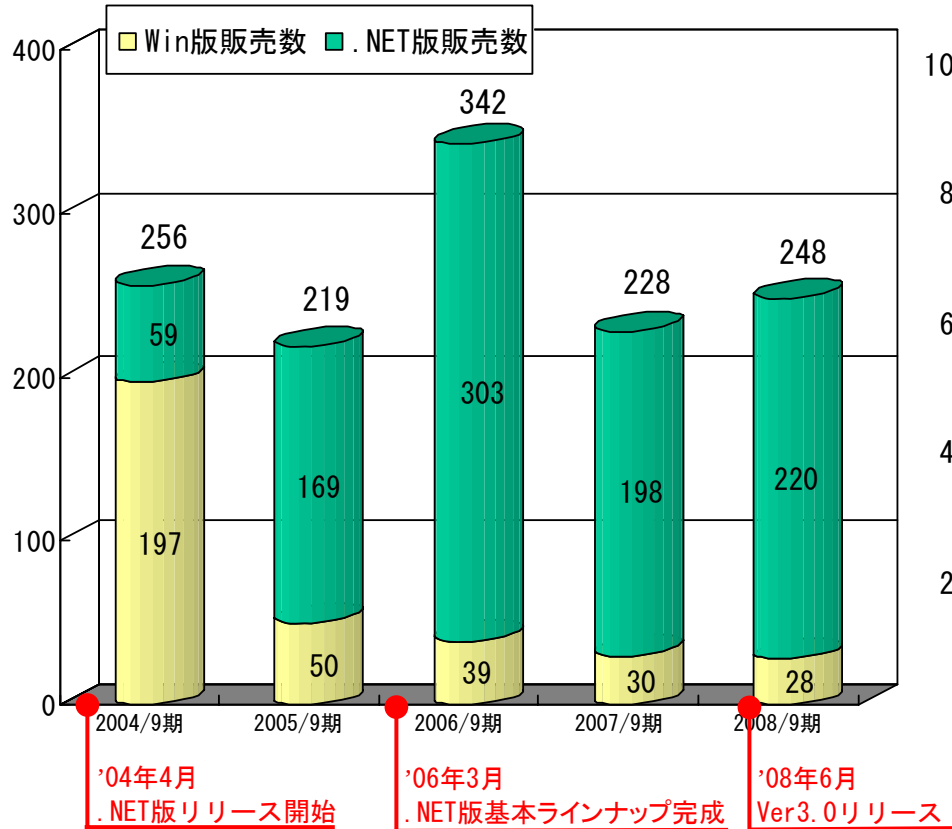
(単位：百万円)

全社	受注高			受注残高		
	2007年9月期	2008年9月期	前年比(%)	2007年9月期	2008年9月期	前年比(%)
学園ソリューション事業	1,282	1,111	86.7	398	420	105.5
ウェルネスソリューション事業	481	482	100.2	177	195	110.3
その他の事業	51	99	194.3	51	47	91.0
合計	1,814	1,692	93.3	627	663	105.7

学園の受注高は下期から回復。主力2事業では、受注残高が増加

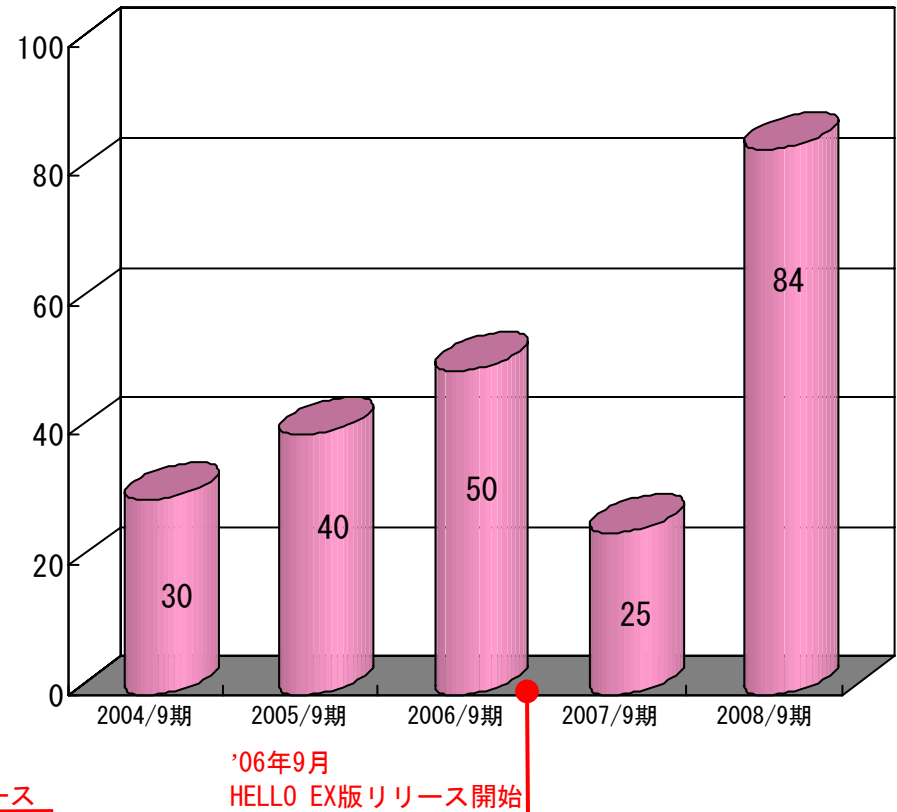
パッケージ販売数の推移

学園ソリューション事業



新製品リリースにより、下期にパッケージソフトの
販売本数が大きく増加(上期87本→下期161本)

ウェルネスソリューション事業



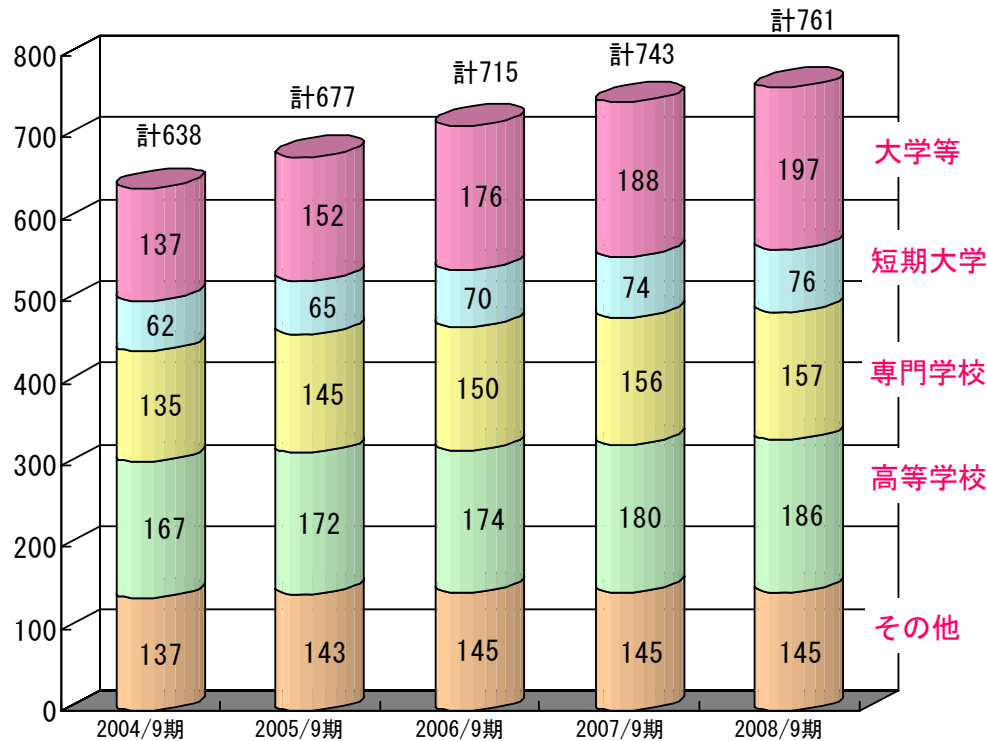
中規模フィットネスクラブへの導入進む

※小規模フィットネスの導入施設数は未算入

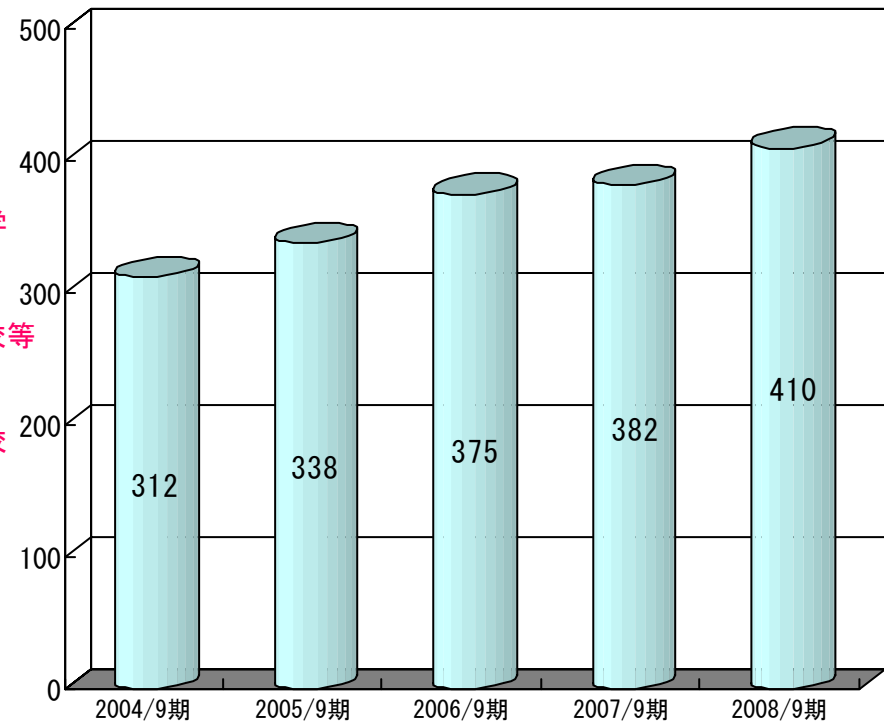
※ウェルネスソリューション事業のパッケージ販売数には、『PICH』及び『B-Former』を含まず『HELLO』シリーズのみを集計しています。

ユーザ数(累計)の推移

学園ソリューション事業



ウェルネスソリューション事業



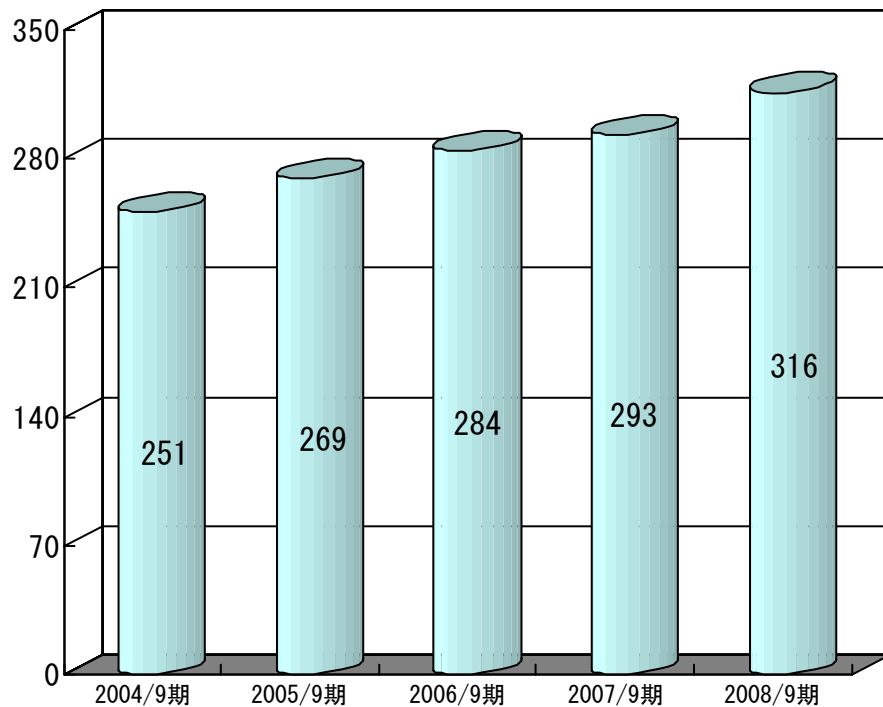
『キャンパスプラン.NET Framework』 大学ユーザが着実に増加

※小規模フィットネスの導入ユーザ数は未算入

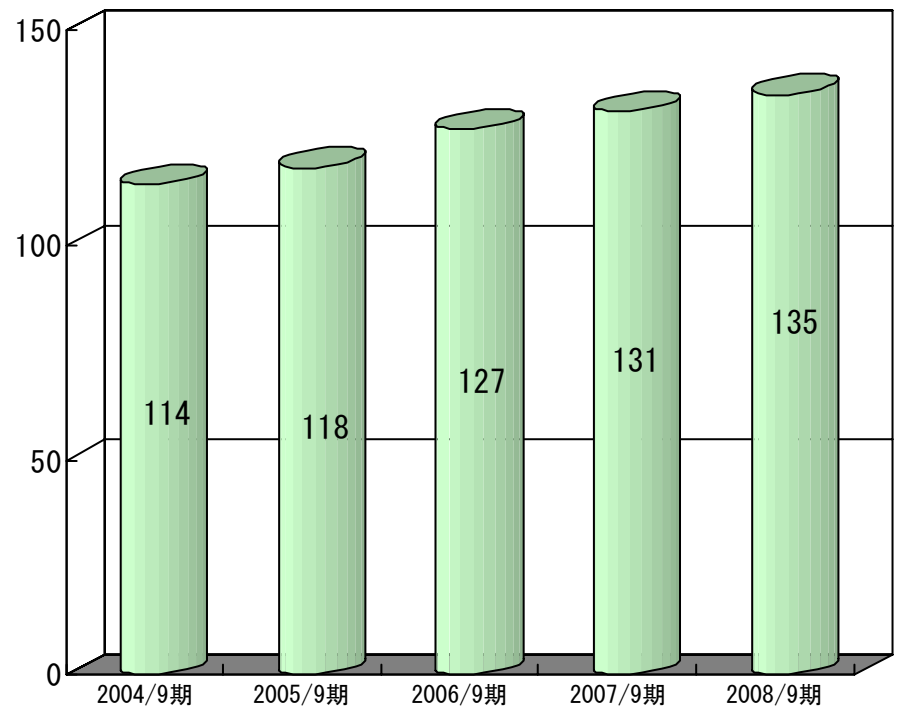
※大学等＝大学、大学院大学、法科大学院、専門職大学院
専門学校等＝専修学校、高等専門学校
その他＝中学校、小学校、幼稚園、会計事務所等

サポート契約数(累計)の推移

学園ソリューション事業



ウェルネスソリューション事業



パッケージソフト販売の拡大に伴い、サポート契約数も着実に増加

バランスシート比較

(単位：百万円)

科目名	2007年9月期	2008年9月期	増減額	科目名	2007年9月期	2008年9月期	増減額
現金預金	325	99	△225	買掛金	103	125	21
売掛金	521	604	82	短期借入金（一年内長期含む）	57	43	△13
流動資産合計	954	852	△101	一年内償還社債	-	300	300
有形固定資産合計	755	749	△5	流動負債合計	322	621	299
ソフトウェア	393	710	316	長期借入金	335	291	△43
ソフトウェア仮勘定	691	515	△175	社債	300	-	△300
無形固定資産合計	1,086	1,227	190	固定負債合計	734	402	△331
投資その他の資産合計	173	84	△89	純資産の部合計	1,912	1,890	△22
資産の部合計	2,969	2,913	△55	負債・純資産合計	2,969	2,913	△55

■現金預金の減少

■ソフトウェアの増加

■ソフトウェア仮勘定の減少

ソフトウェア開発投資

学園『キャンパスプラン.NET Framework』Ver.3.0

流通『Web-POS楽得』などの新製品リリース

新製品完成によりソフトウェアへ振替

キャッシュ・フローの主要変化項目

(単位：百万円)

区分	2007年9月期	2008年9月期
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	308	102
ソフトウェア償却費	268	222
その他	33	48
小計	609	373
法人税等の支払額	△ 177	△ 55
その他	△ 13	△ 11
営業活動によるキャッシュ・フロー計	419	306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
販売目的ソフトウェアの増加額	△ 499	△ 449
その他	10	129
投資活動によるキャッシュ・フロー計	△ 488	△ 319
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金による収入・支出	△ 144	△ 57
その他	△ 28	△ 55
財務活動によるキャッシュ・フロー計	△ 173	△ 113
現金及び現金同等物の増減額	△ 242	△ 125
現金及び現金同等物の期首残高	568	325
現金及び現金同等物の期末残高	325	199

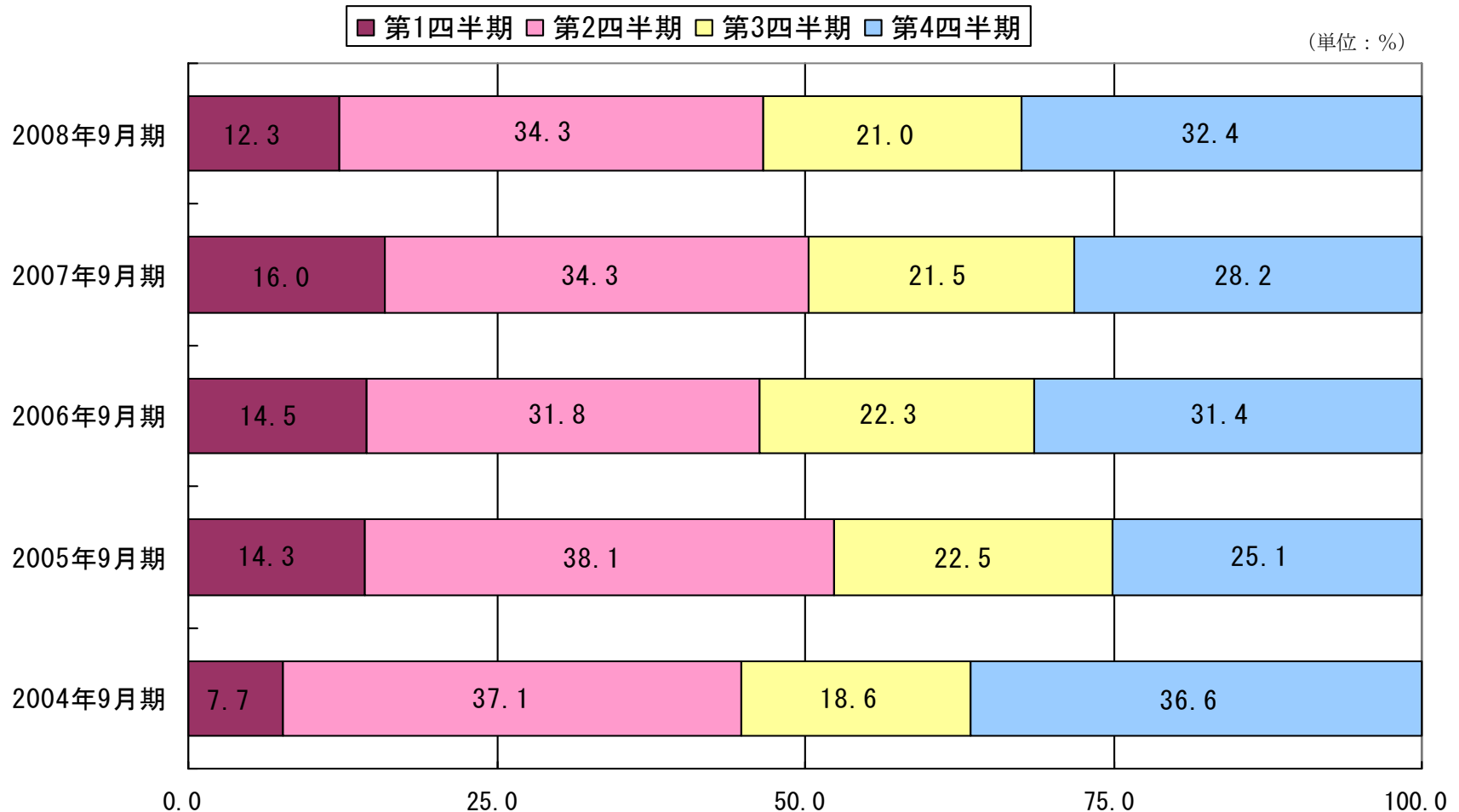
■営業活動によるキャッシュ・フロー：税引前当期純利益とソフトウェア償却費により、資金が増加

■投資活動によるキャッシュ・フロー：各事業でのパッケージ開発により、資金が減少

■財務活動によるキャッシュ・フロー：借入金返済、配当金支払により、資金が減少

四半期売上高の推移

第2四半期（3月）、第4四半期（9月）の売上ウェイトが大きい



※各四半期の売上高は金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づく監査法人の監査を受けておりません。

Ⅲ. 2009年9月期予想

2009年9月期業績見通し

(単位：百万円)

	2008年9月期 実績	2009年9月期 予想	前期比 (%)
売上高	1,657	1,758	106.1
売上総利益	680	730	107.3
営業利益	143	160	111.2
経常利益	219	147	66.9
当期純利益	34	80	233.3
一株当たり当期純利益	10.77	24.90	—
一株当たり年間配当金	10円	10円	—

- 売上高は100百万円増 (+6.1%)
- ソフトウェア償却費が1.9億円増加するが、開発効率の向上等により、営業利益は16百万円増 (+11.2%)
- 前期は営業外収益で保険解約返戻金(86百万円)があったため、経常利益は72百万円減益 (△33.1%)

事業別売上見通し～全ての事業部門で増収を目指す

(単位：百万円)

	2008年9月期 実績	2009年9月期 予想	前期比 (%)	構成比 (%)
学園ソリューション事業	1,089	1,100	101.0	62.6
ウェルネスソリューション事業	464	475	102.3	27.0
その他の事業	103	183	176.1	10.4
合計	1,657	1,758	106.1	100.0

■学園ソリューション事業

『キャンパスプラン.NET Framework』 Ver. 3.0のパッケージソフト販売増に注力

■ウェルネスソリューション事業

様々なスポーツ関連施設への『HELLO EX』の拡販により、売上増加見通し

■その他の事業

流通・エンジニアリング事業で新製品の拡大により増収見通し

IV. 今期の取組み

1. 全事業分野でパッケージビジネス展開

学園 ソリューション事業

- ・ 2008年6月『キャンパスプラン・NET Framework』Ver.3.0リリース
- ・ 私立学校市場でさらなるシェアアップ
- ・ 国公立大学法人マーケットの開拓
- ・ 公立高中小学校向けSaaSビジネスを開始予定

ウェルネス ソリューション事業

- ・ 2006年9月『HELLO EX』リリース
- ・ フィットネスクラブを中心にテニススクール、ゴルフスクールなど、新たなマーケットを開拓中

福祉 ソリューション事業

- ・ 2006年12月『e-すまいる 高齢者福祉／障害者福祉』リリース
- ・ 福祉現場の混乱もあり、需要拡大が遅れ気味

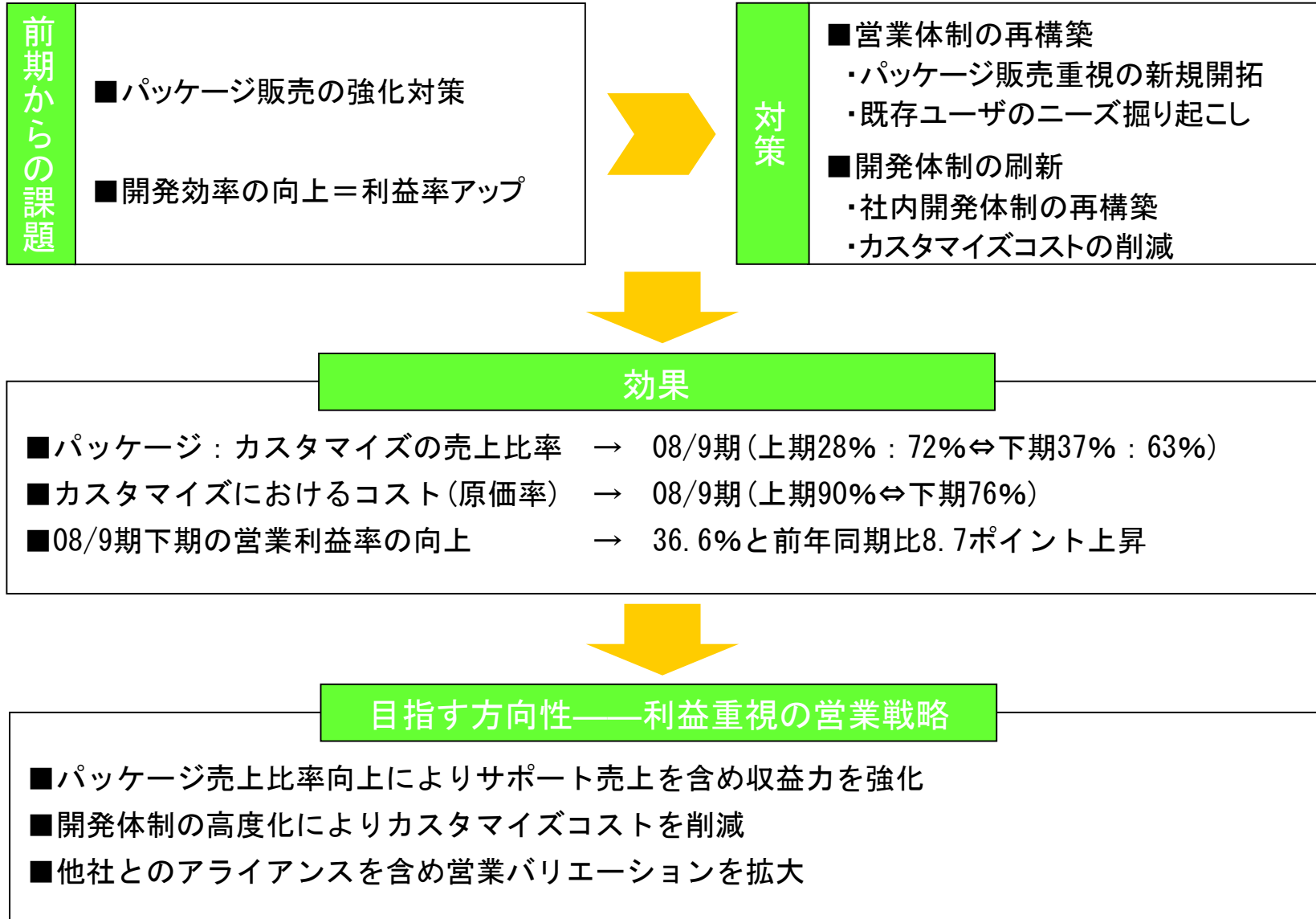
流通 ソリューション事業

- ・ 2007年10月にインターネットPOSレジシステム『Web-POS 楽得：店舗管理』、2008年6月に『同：本部管理』リリース
- ・ POSレジメーカーとの連携などにより営業展開中

エンジニアリング 事業

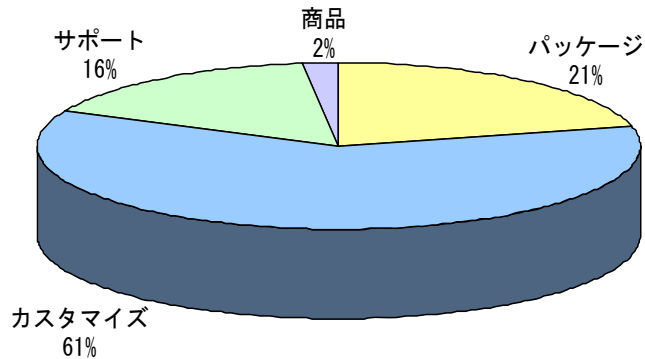
- ・ パッケージビジネスを本格的にスタート
- ・ 2008年7月に文化・観光産業向けWebサイトらくらく制作システム『クールWeb』リリース
- ・ 2008年8月にコンプライアンス支援システム『規程管理システム』リリース

2. 学園ソリューション事業～「収益力の再構築」進捗状況

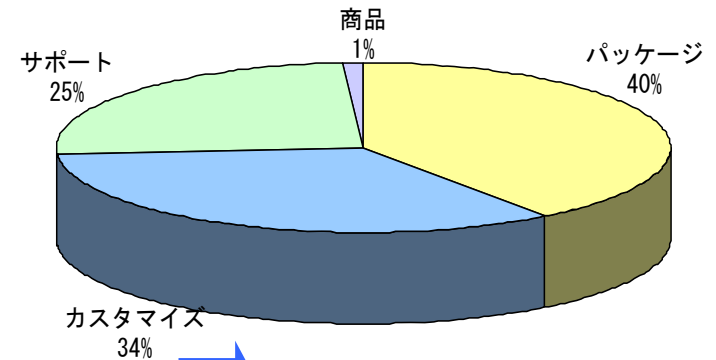


学園ソリューション事業売上構成比の推移

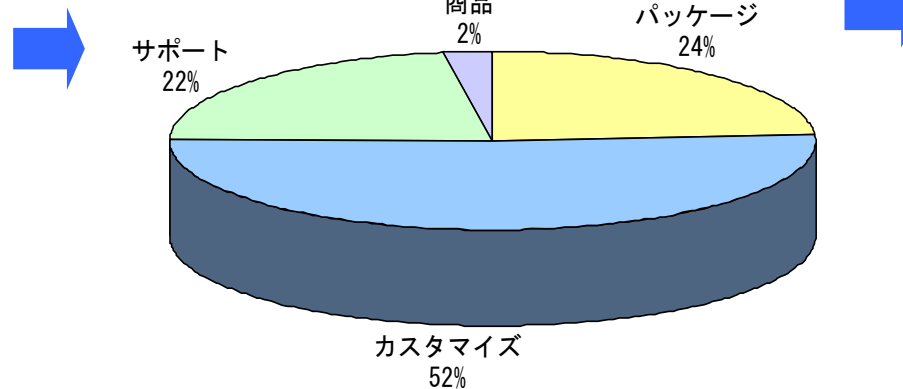
07/9期



(09/9期予想)

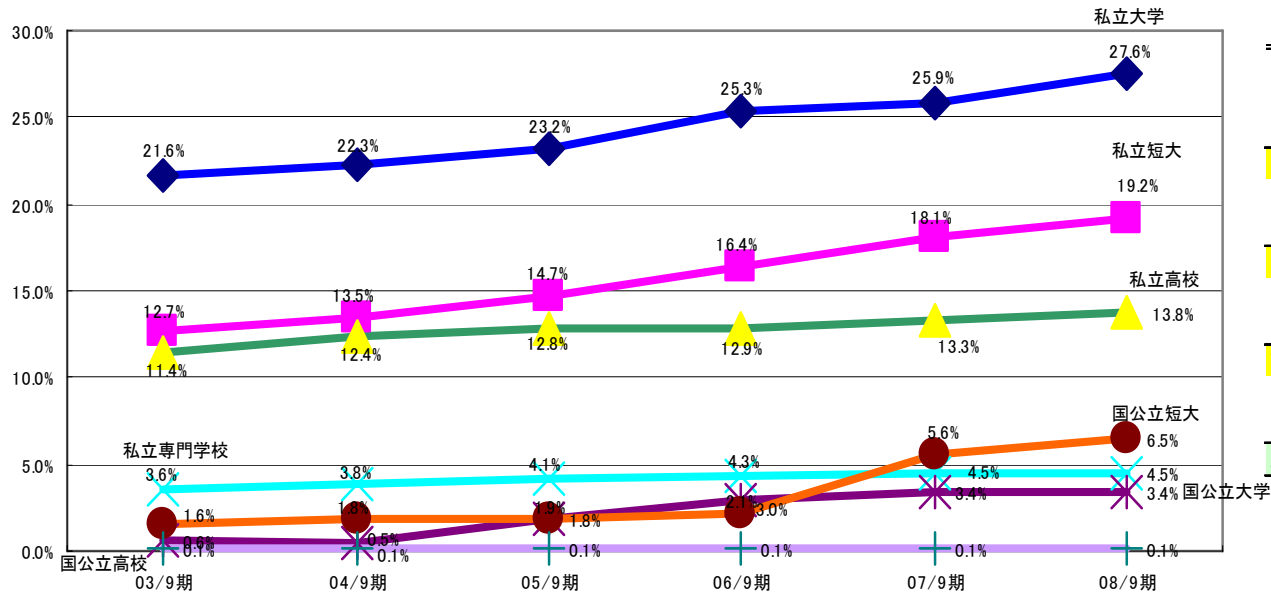


08/9期



パッケージの売上構成比は急速に拡大へ

3. 市場環境（学園）



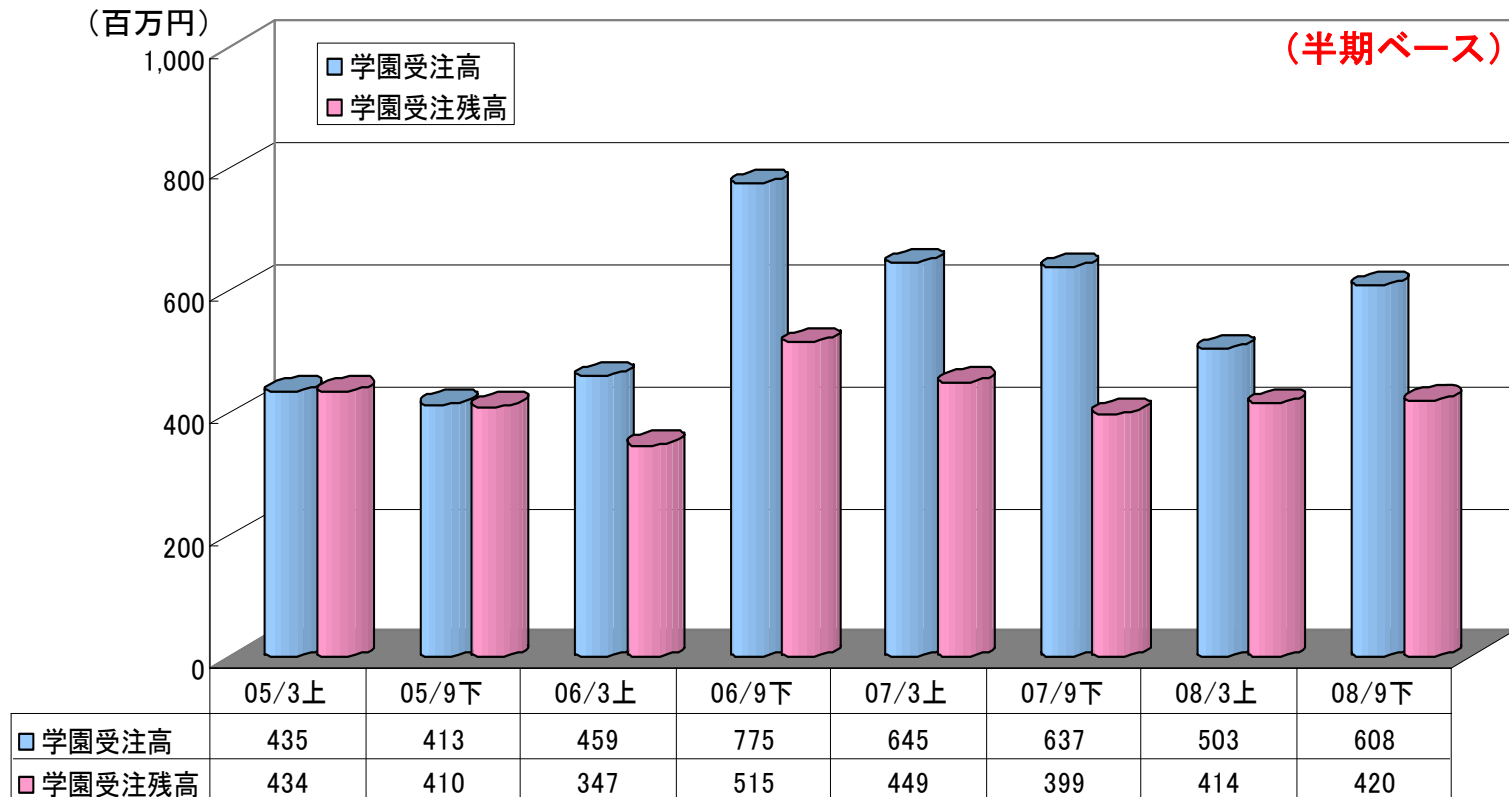
08/9期末現在

	学校数	当社パッケージソフト導入校数	導入比率 (%)
大学	918	197	21.5
うち私立	686	189	27.6
うち旧国公立	232	8	3.4
短大	417	76	18.2
うち私立	386	74	19.2
うち旧国公立	31	2	6.5
高等学校	5,242	186	3.5
うち私立	1,321	182	13.8
うち旧国公立	3,921	4	0.1
専門学校	3,466	157	4.5

※学校数は「文部科学省：平成20年度学校基本調査(速報)」、その他文部科学省発表資料をもとに当社にて集計。

- 市場環境、競合には大きな変化なし
- 私立では大学・短大・高校とも高い導入率
- 国公立大学法人マーケットの開拓
- 公立高中小中学校向け SaaS ビジネスを開始予定

4. 商談の状況（学園）



- 上期と比較して下期は受注、受注残とも増加
- Ver. 3.0の販売遅れにより一部需要が09/9期に先送りとなったが、顧客からの評価は高く、失注はなし
- 大規模カスタマイズ案件は減少したが、中小規模案件で総額は増加

5. ウェルネスソリューション事業

実績

大規模フィットネスへのシステム販売、
小規模スポーツジムへのASPによる
サービス提供を並行して実施。
業績は順調に推移。

計画

健康増進ブーム、メタボ対策により
市場は活況。
主力製品『HELLO EX』の
パッケージ・ビジネスをさらに拡大。

市場環境

- 健康増進志向の高まりから対象マーケットが拡大
- 小規模フィットネス、サーキットジムなど多様化
- テニススクール、ゴルフスクール等へも営業展開

6. キャッシュフローの推移（全社）

（単位：百万円）

	2005年 9月期	2006年 9月期	2007年 9月期	2008年 9月期	2009年 9月期 (予想)
キャッシュ・イン (営業利益+償却費)	485	592	607	393	606
キャッシュ・アウト (開発費)	370	392	501	453	354
差引	115	200	106	△59	252

（注）償却費はソフトウェア償却費+減価償却費

キャッシュフローは大幅改善（+252百万円）し、過去最高水準に達する見込み。

7. 配当・自己株式取得について

<配当>

安定配当が基本方針

08/9期、09/9期とも一株当たり10円を予定

<自己株式取得>

期間：2007年12月25日～2008年11月14日

金額：7,280万円（上限）

株数：130,000株（上限、発行済株式の4.0%）

<2008年11月14日までの取得累計>

株数：103,400株

金額：25,786,000円

ありがとうございました

株式会社システム ディ 経営企画室

TEL:075-256-7777

<http://www.systemd.co.jp/>

本資料は当社をご理解いただくために作成したもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。本資料を作成するに当たっては正確性を期すため慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。掲載された内容につきましては、資料作成時点での弊社の判断にもとづき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではなく、リスクや不確実性を含んでいます。今後の様々な要因により、実際の業績や結果とは異なる可能性があることをご承知おきください。